

講談社とデジタルガレージ、 女性誌のコンテンツと AI 技術を組み合わせたデジタルメディアを共同開発 ～出版社が保有する良質なコンテンツストックから作り出すポストキュレーションメディア～

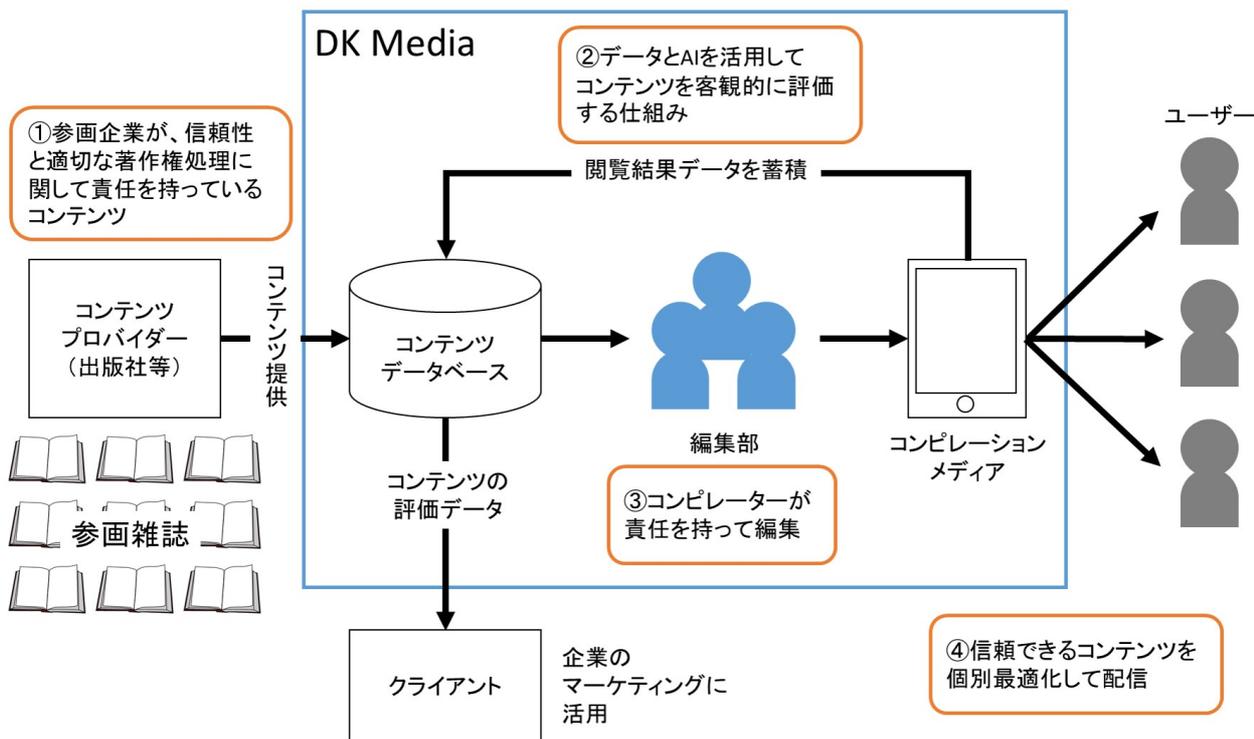
株式会社 講談社(本社:東京都文京区、代表取締役:野間省伸)と、株式会社デジタルガレージ(本社:東京都渋谷区、代表取締役 兼 社長執行役員グループ CEO:林郁、以下:DG)は、女性向け新メディアを共同開発することで合意し、その運営会社として2016年8月8日に両社の合弁会社である株式会社 DK Media を設立し、昨年より準備に当たってきました。新メディアのサービス開始は2017年前半を予定しております。

この新メディアは、参画する雑誌から信頼できるコンテンツを集め、新メディアの編集部が責任をもって WEB に最適化し、ユーザーに提供するものです。従来のキュレーションメディアとは異なるコンセプトとして「コンピレーションメディア」を提唱し、信頼できるコンテンツを提供する仕組みを構築します。コンピレーションメディアの特長は以下の4点です。

1. 参画する雑誌が、信頼性と適切な著作権処理に関して責任を持っているコンテンツを活用
2. データとAIを活用して、コンテンツを客観的に評価する仕組み
3. 雑誌編集ノウハウを持つ DK Media 編集部員(コンピレーター)が、責任を持って編集
4. 信頼できるコンテンツを、ユーザーごとに個別最適化して配信

新メディアのパートナーである DG は、1995年設立の投資、データマーケティング等インターネット広告、決済事業などを行う企業で、「価格.com」「食ベログ」といった消費者発信型メディアを運営する株式会社カカコム等をグループ会社に持つなど、インターネットメディアに関する豊富な知見を持っています。弊社と DG は、2015年2月に資本業務提携に関する基本合意書を締結し、新たなコンテンツビジネスの育成を共同で行ってまいりました。講談社は、DG と協力してこの新メディアを作りあげ、新たなコンテンツビジネスの形を提唱していきます。

<コンピレーションメディアの全体像>



【この件に関するお問い合わせ】

株式会社講談社 広報室 TEL: 03-5395-3410